

「承認番号2316：保存期慢性腎臓病患者を対象とした臨床研究
—ダルベポエチン アルファ製剤低反応に関する検討—」に
ご参加いただいている患者さんへ

このたび、ご参加いただいている「保存期慢性腎臓病患者を対象とした臨床研究
—ダルベポエチン アルファ製剤低反応に関する検討—」で、皆様からご提供いた
だいた検体を用いて、追加の検査を実施することが決定しました。

追加検査の目的は、ダルベポエチン アルファ製剤低反応に関する情報の収集です。
検査は既にご提供いただいている血液検体を用いて行いますので、追加の採血等は
ございません。なお、検査結果を個別にお知らせする予定はございません。

研究参加時に同意いただいている範囲を超えるものではありませんが、もし、検
体の使用を拒否したい場合は、担当医までお申し出ください。検体の使用を拒否し
た場合でも、皆様が不利益を受けることは一切ありません。

追加検査項目名 MCP-1（単球化学誘引物質タンパク質-1）※

※ MCP-1 は炎症や組織の線維化に関連するタンパク質として知られています。
本研究では、「ダルベポエチン アルファ製剤」が患者さんに効きづらくなるこ
とと、MCP-1 が関連している可能性があると考えています。

お問合せ先

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

助教 板野 精之

連絡先： 086-462-1111（代表）